

33	都市整備局	スムーズビズの推進（快適通勤対策）	
事業概要	<p>満員電車の混雑緩和は、社会の生産性向上のための重要な課題であることから、柔軟な働き方を可能とする時差出勤やテレワーク等の取組と連携して、多くの方々に快適な通勤を体感してもらう取組を、「時差 Biz」と銘打ち、平成29年度から実施している。</p> <p>また、平成31年1月から、「時差 Biz」と、東京2020大会の交通混雑緩和に向けた交通需要マネジメント（TDM）、テレワークなどの取組を「スムーズビズ」と総称し、一体的に推進している。</p>		
これまでの経過	<p>「快適通勤プロモーション協議会」の開催</p> <p>時差 Biz の取組を広く周知し、機運を醸成するため、企業、鉄道事業者、国などが参加する「快適通勤プロモーション協議会」を開催。平成29年度は3回開催し、参加登録企業数は平成29年度末時点で約340社に達した。</p> <p>平成30年度開催の快適通勤プロモーション協議会</p> <p>（1）第4回快適通勤プロモーション協議会（平成30年7月2日）</p> <p><内容> [参加登録企業数 約700社]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時差 Biz サロンの開設（参加企業の交流を促進） ・時差 Biz の開始宣言（参加企業の取組紹介など） <p>（2）第5回快適通勤プロモーション協議会（平成30年11月27日）</p> <p><内容> [参加登録企業数 約890社]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オフピーク通勤や時差 Biz 普及啓発に積極的に活動した企業・団体を「時差 Biz 推進賞」として表彰 ・「時差 Biz 推進賞」受賞企業による講演 <p>時差 Biz の実施</p> <p>平成29年度：夏季 7月11日～25日</p> <p>平成30年度：夏季 7月9日～8月10日、冬季 1月21日～2月1日</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鉄道の混雑緩和のための取組を一斉に実施 企業取組：時差出勤、テレワーク、フレックスなど人事制度の活用 鉄道事業者取組：オフピーク通勤への特典付与、混雑の見える化など ○リーフレット、ポスター、動画を作成し、駅や電車内のほか、ホームページやSNS等を活用した広報展開を実施 		
現在の進行状況	<p>スムーズビズ推進期間（平成31年7月22日～9月6日）を設定。大会時を見据えたテスト期間として、時差出勤やテレワークなどによる人の移動の低減や物流の効率化などについて、広く企業に取組への協力を依頼している。</p> <p>また、国等と進めている「テレワーク・デイズ」や「2020 TDM推進プロジェクト」とも連携して取組を実施している。</p>		
今後の見通し	<p>スムーズビズ推進期間の取組実施結果を踏まえて、大会時の対策を検証するとともに、大会を契機としたレガシーとして、快適な通勤環境の形成や企業の生産性向上を通じて、全ての人が生き生きと働き活躍できる社会を実現し、新しいワークスタイルや企業活動の東京モデルの確立を目指す。</p>		
問い合わせ先	<p><スムーズビズに関する事></p> <p>都市整備局 都市基盤部 調整課</p> <p><時差 Biz に関する事></p> <p>都市整備局 都市基盤部 交通企画課</p>		<p>電話</p> <p>03-5388-3317</p> <p>03-5388-3321</p>